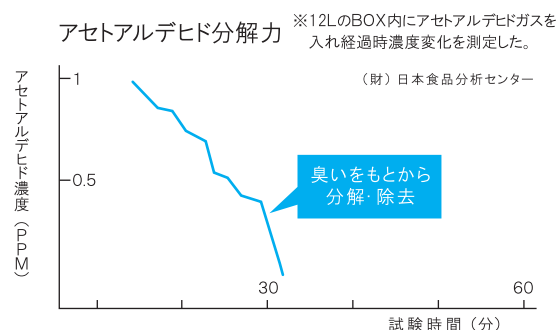


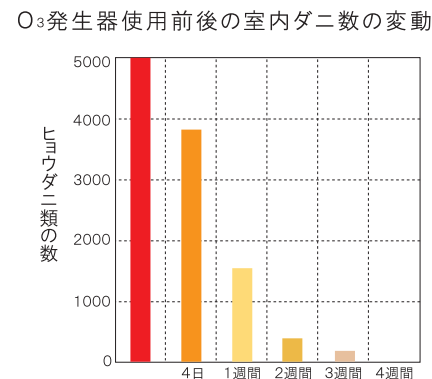


機能は除菌だけですか？

オゾンにより悪臭をもとから脱臭



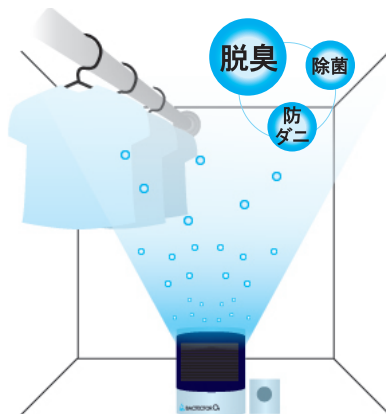
オゾンによるダニ対策



オゾン発生器による顔面紅皮症型アトピー性皮膚炎の治療成績について
長野拓三（日本アレルギー学会会員長野皮膚科医院）医院長

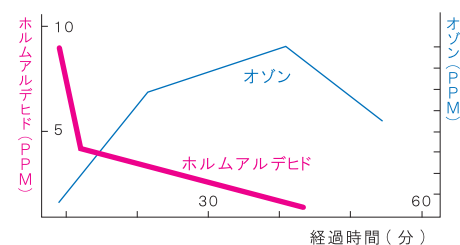
衣服について気になる臭いにも

細菌・カビなどの臭いのもとから分解するので、根本的な脱臭効果が得られます。布製品の染み込んだ臭いにも大変効果的です。またダニ対策にも効果的です。



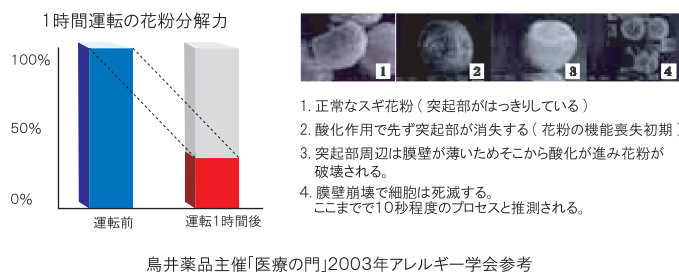
浴室でオゾン発生器を使用すれば除菌+脱臭効果のクリーンルームに変身。洗いにくい靴やぬいぐるみ座布団など、いろいろな布製品でお試ください。

オゾンによりホルムアルデヒドを分解



ホルムアルデヒドもオゾンにより強力分解します。
厚生労働省のホルムアルデヒド濃度指針値は0.8ppmです。

オゾンにより花粉も分解



お考えですか？ 新型インフルエンザ対策

オゾンガス0.1ppmを3時間(180分)以上(ct値18)曝露する事により99.7%以上のウイルスの不活化を確認する事ができた。

ウイルス感染値の不活化率とCT値

不活化率	92.9%	99.0%	99.7%
オゾンガス濃度(ppm)	0.1ppm	0.1ppm	0.1ppm
処理時間(min)	60min	120min	180min
ct値…※①	6	12	18
未暴露…※②	***	***	54.0%

※①→CT値=作用時間(分)×オゾンガス濃度(ppm)
※②→未暴露の場合180分後の不活化率は54.0%であった。

！ 現在データの著作権はタムラテコにより無断使用は法律違反となります。

QRコードを読み取るとCT計BT-08の説明動画が見られます▶▶▶



Technology & Ecology 製造元：株式会社タムラテコ

当カタログに記載の仕様及び製品は改訂する場合がありますのでご了承ください。

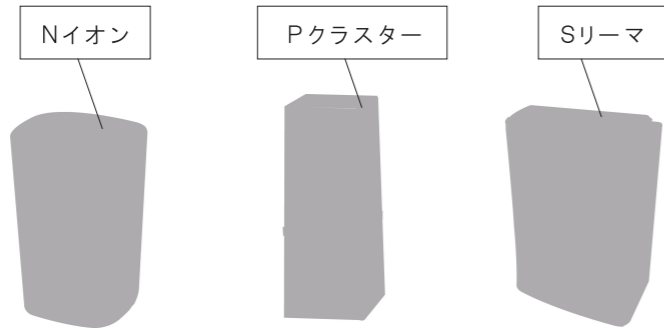
世界初 濃度計付きプラズマオゾン発生器 特許申請中

BACTECTOR O₃

Technology & Ecology TAMURA TECO



オゾン濃度を自動的に制御し、
目的に合わせて適切に管理。
誰でもどこでも安全に安心を。

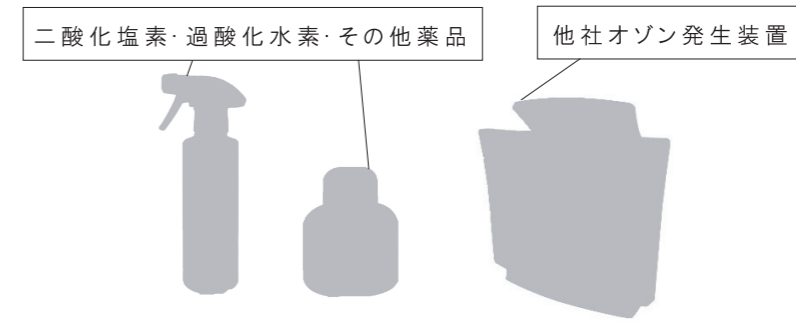


本当に除菌できますか？

第三者機関のテストの結果によると
バクテクターO₃のオゾン発生装置が最も高い除菌力を示しています。

試験菌	製品	生育集落数 (1枚)					
		試験前	1時間後	2時間後	3時間後	4時間後	5時間後
大腸菌	BT-03 T社(本人大阪)	305	332	2	0	0	0
	IG-A100 S社(本人大阪)	305	318	364	340	309	310
	F-PJD35 P社(本人大阪)	305	318	333	339	334	334
黄色ブドウ球菌	BT-03 T社(本人大阪)	323	2	0	0	0	0
	IG-A100 S社(本人大阪)	323	354	314	323	321	293
	F-PJD35 P社(本人大阪)	323	328	342	333	323	298

財団法人
日本食品分析センター
彩都研究所



本当に安全ですか？

バクテクターO₃は

- オゾン濃度を自動的に制御。
- 原料は空気だけ。
- 備蓄の問題がありません。



バクテクターO₃は 付着菌まで安全に除菌できる唯一無二のオゾン発生装置です。

最強の除菌力



高い
除菌力

オゾン除菌のメリット

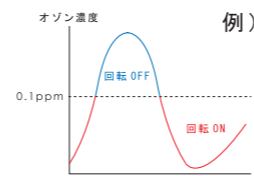
オゾンのもつ強い酸化力により、細菌のDNAを壊し分解するため、耐性菌を生みません。オゾンは直接細菌を分解しますので非常に早い効き目があります。オゾンを使用しても、余計なオゾンは酸素になるので、無害で心配がありません。直接食品に反応させても、もとが酸素なので害はありません。幅広い用途にご利用いただけます。(オゾンは食品添加物に指定されています。)

低濃度オゾンガスによる一般細菌の除菌効果

菌 株	未処理の菌数	オゾン処理後の菌数	除菌効果 (%)	オゾン処理条件
*1 E. coli IAM1239	1 × 10 ⁸	7 2	99.99	オゾン濃度 1ppm 処理時間 60分
*2 S. aureus N20	5 × 10 ⁸	5 7	99.98	
*2 S. aureus RN2677	5 × 10 ⁸	4 5	99.99	
*3 S. pyogenes IID689 (S8)	3 × 10 ⁸	0	100	

※1 大腸菌 ※2 黄色ブドウ球菌 ※3 化膿レンサ球菌
(昭和薬科大学微生物研究室 データ参考)

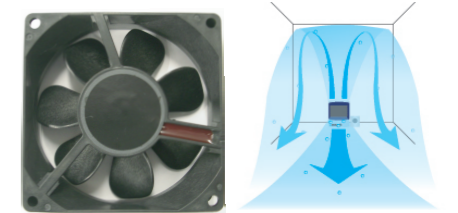
世界唯一無二の安全性 オゾン自動制御モニター



オゾンは強い除菌・脱臭分解力を有し酸素からできているため役目を終えれば酸素に戻り残留しません。しかしオゾンはその効果が強すぎるため厳重な管理が必要とされています。一般的には使用空間内濃度は8時間 0.1ppmとされています。本機はオゾン発生量を多く、かつ安全にという矛盾を解決するためにオゾン発生量を効率よく制御し、どのような場所でも24時間安心してご利用頂けるよう開発された製品です。



水洗いOKで楽々メンテナンス
オゾン発生体は水洗い可能なカートリッジ方式を採用しています。



部屋の隅々までオゾンが行き渡ります。

安全性を確立し、オゾン負けしない耐久性に優れた当社オリジナルのファンを搭載しています。

プラズマオゾン各種テスト機関

アトピー性皮膚炎治療試験 池田回生病院長野皮膚科医院『医療の門』vol138
オゾン発生器によるダニ試験 日本アレルギー学会 阿南皮膚科医院 長野皮膚科医院
オゾン水歯科医療分野試験 愛知学院大学歯学部
オゾンにおける変異原性低下試験 摂南大学薬学部

オゾンにおける農薬の分解試験 武庫川女子大学薬学部
ホルムアルデヒド分解試験 国立滋賀医科大学
オゾンにおける脱臭試験 国立滋賀医科大学
具財の劣化試験 社)福岡工業技術センター

オゾン除菌テスト
結核菌BCGTokyo(株) 国立結核予防結核研究所
ノロウイルステスト① ビジョンバイオ(株)
ノロウイルステスト② 財)日本食品分析センター

各種ウイルステスト③ 大阪大学微生物研究所
各種除菌テスト① (株)東邦微生物研究所
各種除菌テスト② 財)日本食品分析センター
各種除菌テスト③ 関西環境センター
各種除菌テスト④ (株)中央微生物研究所

各種除カビテスト 鳥居薬品(株)
(白黴菌)① 愛知県食品工業
各種除カビテスト 技術センター
(白黴菌)②

オゾン安全性テスト
急性経口毒性試験 財)日本食品分析センター NO:298040113-001
眼刺激性試験 財)日本食品分析センター NO:298040113-002
皮膚一次刺激性試験 財)日本食品分析センター NO:298040113-003